

令和4年11月7日

件名 令和4年度 米海兵隊岩国航空基地における基地警備訓練について
概要 このことについて、本日、中国四国防衛局から説明がありましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 国からの説明内容

- 11月12日～18日の間、米海兵隊岩国航空基地において米軍と自衛隊とが合同で基地警備訓練を行う。
- 本訓練では、陸上自衛隊第13旅団の部隊が岩国航空基地に展開し、基地警備訓練を実施する。
- 本訓練は、例年実施されているものであり、今回で13回目となる。
- 訓練の実施に際しては、安全管理を徹底するとともに、混雑時間帯を避けて入門するなど可能な限り周辺住民の皆様の生活に支障がないよう配慮する。
- また、自衛隊・米軍ともに新型コロナウイルスの感染症への対策も講じて、訓練を実施する。
- 訓練の詳細は以下のとおりである。
 - (1) 訓練期間
11月12日～同月18日の7日間（11月12日～11月13日は移動・準備）
 - (2) 実施場所
米海兵隊岩国航空基地
 - (3) 訓練内容
外柵の内側における、監視・巡察等による警備訓練
※空砲・火工品等は使用しない。
 - (4) 参加部隊
 - ア 陸上自衛隊（人員：約650名、車両：約200両）
第13旅団第8普通科連隊（米子市）、第17普通科連隊（山口市）、第13後方支援隊（海田町）等
 - イ 米軍 ※米海兵隊岩国航空基地に所在する米軍人が参加

次頁に続きます

2. 国への要請内容（口頭要請）及び回答

【要請内容】

前回の訓練においては、ヘリコプターが長時間にわたり基地周辺上空を低空で旋回飛行し、基地周辺住民から多くの騒音苦情や問い合わせがあるなど、住民生活への影響が確認された。よって、改めて、以下の事項について要請する。

- 安全対策及び騒音の軽減等に十分配慮すること。
- 安全上許す限り工場及び市街地の上空を飛行しないこと。また、やむを得ず市街地上空を飛行する場合には、飛行高度は 4,000 フィート（1,219m）以上とすること。
- 基地周辺での交通渋滞が生じないように十分配慮すること。
- 早朝、夜間の訓練はできるだけ避けること。
- 住民に不安を与えないよう十分配慮すること。
- 関係機関への事前通報を行うこと。
- 米軍に対しては、国から上記について要請すること。

【回答内容】

- 本日の要請については承った。
- 要請の内容については、陸上自衛隊第13旅団に伝えけるとともに、米側にも伝える。
- 訓練の実施に際しては、安全管理を徹底するとともに、混雑時間帯を避けて入門するなど可能な限り周辺住民の皆様の生活に支障がないよう配慮する。